

那須塩原・リンツ



Auf Wiedersehen は、「またあいましょう」



旧青木家那須別邸でラジオ取材

みなさん、こんにちは。フロリン（フルネームはフロレンティーネ・ロンニガー）です。7年間、那須塩原市の国際交流員を務めさせていただきました。お世話になりました。9月にオーストリアに帰国するので、この場を借りて、思い出と感謝を伝えたいと思います。



着任した平成28年8月3日には、当時の那須塩原市長の君島寛さんに辞令をいただきました。当時の黒磯駅前の、カフェセントロ前の商店街で夕方にジャズの音楽が流れるノスタルジックな雰囲気の中で、大自然の存在感もあり、温かい人柄の市民がいる那須塩原市をすぐに好きになりました。その後は、平成から令和に変わり、渡辺市長が着任し、日本・オーストリア友好150周年、2020年東京オリンピックパラリンピック、とちぎ国体の楽しいことやコロナ禍の辛いことなど、様々な経験を重ねてきました。その中で、特に思い出になった写真を数枚選びました。



リンツ市の版画家が来市した際の通訳

明治時代の開拓の歴史が生きている那須塩原市は、新しいことにチャレンジする精神が強く、活力があふれていると思います。そのおかげで、オーストリアとの交流も生き生きとしていて、楽しい活動がたくさん実施されました。那須塩原市とリンツ市の「姉妹都市として」の交流の進展を近くでみることができ、とても貴重な経験だと思



オーストリア・フェスタでダンス体験

ます。初めの頃は、お互いの訪問やイベントでの文化紹介、講座で市民との文化交流など、直接的な交流が多かったです。岡田真善さんと一緒に出演させていただいたラジオ番組「エールなすしおばら」を通じて、那須塩原市の様々な業界の方々と会うことができました。ホストタウン事業では、小・中学校のオンライン交流が始まりました。この交流では、学校間の交流、スポーツ選手との交流、音楽の交流など、交流の幅がさらに広がって、とてもうれしかったです。このような交流を重ねて、両市の市民の個人的な繋がりが増えて、さらに積極的に生き生きとした姉妹都市関係が生まれてくることを願っています。



リンツ市民に向けて那須塩原市のPR



オーストリア選手とオンライン交流

那須塩原市の皆さんのおかげで、職場でも仕事以外でも色々ともなび、とても貴重な経験をさせていただきました。学んだことを生かし、これからオーストリアでも日本とオーストリアの友好を推進するために頑張り、オーストリアの皆さんに那須塩原市の魅力を伝えたいと思います。

アウフ ヴィーダーゼーン
ドイツ語のAuf Wiedersehen（さようなら）は、「また会えますように」の意味が含まれているので、別れの言葉は、「アウフ・ヴィーダーゼーン」にしたいと思います。那須塩原市の皆さん、7年間ありがとうございました。Auf Wiedersehen。オーストリアで待っています！



送別会で花束をいただきました

那須塩原・リンツ

新しい国際交流員：ミヨシ・アンナ・ユカリさん



JETプログラム（「語学指導等を行う外国青年招致事業」・The Japan Exchange and Teaching Programme の略称）は地方自治体が総務省、外務省、文部科学省と一般財団法人自治体国際化協会（CLAIR）の協力の下に実施する、地域レベルで国際化を推進するプログラムです。海外の青年を招致し、地方自治体や全国の学校で、国際交流の業務や外国語教育に携わります。当プログラムの「国際交流員」として自治体に任用されると、仕事の内容は翻訳・通訳、現地で海外の文化紹介や国際交流を推進する業務など幅広いです。那須塩原市の場合は、特にリンツ市やオーストリアとの交流の仕事が多いです。2023年8月7日に国際交流員に着任したミヨシ・アンナ・ユカリさんを紹介いたします。

プロフィール

名字：ミヨシ

名前：アンナ・ユカリ

出身：リンツ

（オーストリア）

居所：那須塩原市

大学：ウィーン大学

特技：言語

趣味：スポーツ、写真撮影
お菓子屋さん巡り、
旅行

新しい国際交流員からのメッセージ

はじめまして、ミヨシ・アンナ・ユカリと申します。ぜひユカリと呼んでください！私はオーストリアと日本のハーフで、リンツで生まれ育ちました。オーストリアと日本の間の架け橋になれるよう、これまで様々なボランティアやプロジェクト、仕事等に挑戦してきました。これからリンツの姉妹都市、那須塩原市で国際交流員として働くこととなり、大変うれしく思います。日本語を通じて沢山のひと々と交流し、文化や知識と触れ合い、自然豊かな那須塩原市の魅力を体験することができると思うと、ワクワクします。皆さんとお会いできるのを楽しみにしています。これからよろしく願いいたします。



ユカリさんに聞いてみました。



Q 那須塩原市に来て、最初の印象はいかがですか。

那須塩原市に到着した日は激しい雨が降っていましたが、それでも美しく光っている周りの緑に感動しました。きっと年中自然が楽しめるころなのだと思い、魅力を感じました。車で走っている道の両側に広がっている田んぼの垂れ下がっている稲穂を見て、美味しいお米が食べられるのが楽しみになりました。

Q 那須塩原市で見たいこと・体験したいことは何ですか。

那須塩原市の名物や祭りに興味があるので、ぜひ地元のお祭り等に参加し、地元のカフェやお菓子屋さん巡りをしたいと思います。なので、まずとて焼きを食べに行きます！

Q 仕事で挑戦したいことは何ですか。

那須塩原市の皆さんにオーストリアのことを更に知っていただきたいと思っています。特にリンツと那須塩原市の文化を結び付け、素晴らしい仕事をこなしてきたフロリン先輩のように、オーストリアを代表して、これから様々なイベントでオーストリアの文化を紹介したいと思います。両国の学校間の活発な交流にも力を入れていきたいと思っています。

那須塩原・リンツ



モデル事業の動画
はこちらをご覧ください。

Road to 大阪・関西万博

万博国際交流プログラムのモデル事業とは？

2025年大阪・関西万博のときに、日本政府は大阪だけではなく、全国の国際交流や地域との交流を期待しています。この交流がどのような形で実現できるのかを検討するために、日本国内閣官房国際博覧会推進本部事務局は2025年大阪・関西万博に向けた「万博国際交流プログラム」を実施しました。この事業では、日本の自治体と友好関係にある相手国の関係者が協力し、万博について学び、地元の方と交流相手国の関係者が交流しました。万博前～会期中にさらにお互いの文化、伝統芸能等を習得し、相手国のナショナルデーのイベントで一緒に披露するなど、期間中の交流を目的としています。そのモデル事業を行うにあたり、栃木県那須塩原市、兵庫県三木市の2自治体が選定されました。

☆ モデル事業「オンライン合唱交流」☆



三島中学校の生徒たちがリンツ市の相手校と声を合わせて「浜辺の歌」を演奏している様子

2023年3月14日に、那須塩原市立三島中学校の合唱部とリンツ市私立アダルベルト・シュティフター・ギムナジウム（高等学校）の合唱団「コーロ・カリッシミ」がオンラインで合唱と意見交換の交流会を行いました。2022年度からオリパラレガシー事業として始まった「オンライン音楽交流」がさらに発展した交流です。三島中学校の生徒は文部省唱歌やシューベルトの「野ばら」を演奏し、アダルベルト・シュティフター・ギムナジウムの生徒がブルックナーの曲や日本の「さくら」を演奏しました。最後には、両合唱団が声を合わせて「浜辺の歌」を日本語とドイツ語で合唱しました。本交流会は、内閣官房の2025年大阪関西国際博覧会推進本部事務局により、万博国際交流プログラムのモデル事業として選ばれました。当日は、両国の大使をはじめ、両市の市長、2025年の大阪・関西万博の関係者やこれまで様々な交流でお世話になった多くの方々に、会場またはオンラインでお楽しみいただきました。

☆ ホストタウンフェスティバル・国際交流パビリオン☆



那須塩原市が2023年7月26日に東京都八芳園で開催されたホストタウンフェスティバルに出展し、合唱交流のモデル事業の成果を披露しました。大阪・関西万博や多くの国の大使館の関係者が興味深く見てくださいました。トークセッションでは、那須拓陽高校生と会場をオンラインで繋ぎ、2023年度に新しく作ったオーストリア創作料理を紹介しました。また、創作料理を八芳園のシェフが料理し、来所者の皆さんに提供し、「おいしい」との感想をいただきました。当学校は、2018年からオーストリア創作料理作りに取り組んでおり、大阪・関西万博の時の交流にも挑戦します。オーストリア公使が夕方の交流会に参加し、渡辺市長と那須塩原市とリンツ市の交流や大阪・関西万博について意見交換しました。

那須塩原・リンツ

あの人：エドゥアルド・ヴェルツブルガー

プロフィール写真© Karel Suster



プロフィール

名字：ヴェルツブルガー

名前：エドゥアルド

出身：リンツ市

居所：シュタイレック村

職業：音楽教師、音楽家

モットー：音楽の教育とは、心の教育です。

「音楽とは、私たちが結び付け、様々な文化を繋ぐことに大きく貢献しているのだと確信しています。」

アドルベルト・シュティフター・ギムナジウムについて：

本学校は1904年に、カトリックの私立学校として設立されました。現在は、6つの学部（アート、自然、音楽など）があります。私は20年前から、「コーロ・カリッシミ」の合唱団がある音楽学部で教えています。2009年には、「イスラエル・アートとサイエンス・アカデミー・エルサレム」と交流し、2014年からは、プラハ市の連携校との協力に

力を入れています。世界中で知られている指揮者のフランツ・ウェルザー＝メスト氏は本学校の卒業生であり、私はたくさんの音楽を経験をして彼に学びました。そのことが私の生徒の指



「コーロ・カリッシミ」のコンサートの様子

導にも大きな影響を与えました。

那須塩原市との交流について：

ニクラス・サルム＝ライフアーシャイト氏との縁によって、私は彼によって姉妹都市のことを知りました。時間をかけた意見交換（そして、ロンニガーさんの仲介）のおかげで、三島中学校との協力関係と今回の2025年大阪万博に向けた合唱交流が成立しました。生徒たちは最初から熱心で、夢中になって準備し、2023年3月14日に、来賓等のお客様の前で、音楽を演奏することができました。三島中学校の生徒たちと一緒に歌った「浜辺の歌」はイベントのハイライトでした。演奏後は、参加者全員が大喜びでおいしいリンツアートルテや、素敵な経験についての意見交換を楽しみました。

「これから」について：

私たちはみんなで幸せに生きる世界の未来を見たいです。そのためには、私たちが期待と喜びを伝える、若い人たちが必要です。この新世代は、人間の平和と自然との調和の責任者になります。音楽とは、私たちが結び付け、様々な文化を繋ぐことに大きく貢献しているのだと確信しています。これから、相互の訪問でそれぞれのテーマについて意見交換し、グローバルで共有している世界を改めて知ると、世界を改善していくことを願っています。



コーロ・カリッシミの生徒が三島中学校の生徒と意見交換する様子（2023年3月14日）

那須塩原・リンツ

「食」と「音楽」にオーストリア大使が訪問



オーストリア大使が挨拶をする様子



市民が食事を楽しんでいる様子

2023年7月17日に、那須マロニエホテルで「食」と「音楽」のイベントを開催しました。約80名の市民がオーストリアのクラシック音楽を聞きながら、オーストリアの料理などを楽しみました。その中で、那須拓陽高校の生徒が2020年と2021年のホストタウン横連携事業で開発したオーストリア創作料理も、ホテルのシェフによって再現し提供することができました。別の部屋ではオーストリアのトライアスロンチームが2020年東京五輪の事前キャンプで来市し、那須マロニエホテルに宿泊したことなど、これまでの様々な交流の様子をパネル等で展示しました。当イベントをきっかけに、オーストリアのベルタニョーリ大使が那須塩原市へお越しくださいました。那須塩原市がオーストリアとの交流で活躍していることや市の豊かな自然などに感動されていました。

文化コーナー：オーストリアの街並みが歴史を語る

オーストリアは、地震が少なく、昔から石やレンガ造りの建物が多いため、街並みの中では、昔から（古くて中世期以降）の建物が見られます。それぞれの時代の好みに改装された建物が多いですが、元の姿が残っている建物もあちらこちらで見られます。代表的な建築様式を紹介します。



①ゴシック様式

特徴：尖頭アーチ、狭間飾り、ステンドグラス、天上に向かって伸びている高い建物

左：ウィーンのシュテファン大聖堂の塔は、壁が見えないほど飾りが多い。
写真© C.Stadler/Bwag



②バロック・ロココ様式

特徴：飾りが豪華、建物の正面の中心が強調され、外構えは凹面凸面と動きがある、ゴシック様式と比べてどっしりした形の建物

左：ウィーンの聖ペーター教会
写真© C.Stadler/Bwag



③歴史主義様式

特徴：古典ギリシャやゴシック様式など、過去の建築の様式に似せる建築様式

左：ウィーンの国会議事堂が古典ギリシャの建築を表している
写真© C.Stadler/Bwag



④アール・ヌーヴォー

（ウィーン分離派）

特徴：自由曲線や花・植物の柄、金箔などを使った平面的なオーナメント

左：ウィーンのカールスプラッツ駅
写真© C.Stadler/Bwag



那須塩原・リンツ

今度ぜひ遊んで
みてください！

やってみよう ☆ オーストリアの懐かしい「自然の中の遊び」

サクランボのイヤリング



オーストリアの自然や果樹園で遊んでいる子供は、茎でつながっている二つや三つのサクランボを摘んで、「イヤリング」として耳につけます。

カエデのさい



カエデの実の半分をとって、太い部分をちょっと引き裂いて開きます。粘々している、開いた部分を自分の鼻の上につけて、「さいの角」にして遊びます。

「オスの鶏」と「メスの鶏」

オスの鶏

メスの鶏



Aさんは、Bさんに隠しながら草などの穂を親指と人差し指に挟んで、下からこすり取って束にします。Bさんはそれを見ないで、「オスの鶏」か「メスの鶏」を当てます。Aさんが持っている束の形によって当たりか外れかが決まります。

答えは下

Q:

オーストリアとの時差は何時間ですか。

A:

12時間

B:

8時間

C:

13時間

D:

7時間

アウセーアラントの水仙まつり「Narzissenfest(ナルツィセンフェスト)」



湖上のパレード©Martin Huber, CC BY-SA 4.0/ディテール

2023年6月1日～4日、オーストリアのアウッセー地区は第63回目の「水仙まつり」で、水仙の帝国に変わりました。毎年、地元の白い水仙で作った、塩原温泉祭りに似たようなキャラなどのフィギュアが祭りの4日間展示されます。展示物を見る他に、ライブ音楽や屋台の美味しい食事、ウォーキングツアーや水仙摘み体験など、様々なプログラムが楽しめます。事前に、女性3人が「水仙殿下」に選ばれ、イベントの初日に戴冠式を行います。アウセーアラント地域の観光イベント等で代表を務めます。

水仙まつりのハイライトは、町なかでの水仙のフィギュアのパレードです。最終日には水仙のフィギュアを船に乗せて、湖でパレードを行います。

発行：那須塩原市企画部市民協働推進課（担当：フロレンティーネ・ロンニガー）

事務局：〒325-8501 栃木県那須塩原市共墾社 108-2 TEL: 0287-62-7019

FAX: 0287-62-7220 Eメール: shiminkyoudou@city.nasushiobara.tochigi.jp

バックナンバー・ドイツ語・英語編：

<https://www.city.nasushiobara.lg.jp/soshikikarasagasu/shiminkyodosuishinka/shiminsankaku/kokusaikouryuu/3/4240.html>



検索 那須塩原市海外姉妹都市ニュースレター



ドイツ語版の発行は毎月10日～15日です。日本語版の発行は毎月16日～20日です。発行日以外に発行されることがあります。発行日以外に発行されることがあります。発行日以外に発行されることがあります。